

第8回 国際 建設・測量展（CSPI 2026）出展レポート

脱炭素・省力化・安全性向上を支えるやまびこのソリューション提案

やまびこは第8回国際建設・測量展（CSPI 2026）に出展し、発電・溶接・切断分野における脱炭素化、省力化、安全性向上に貢献するソリューション提案を重点とした製品展示を行いました。

再生可能エネルギーの活用や燃料消費・CO₂排出量の削減に寄与する製品をはじめ、作業効率向上や作業者の安全確保を支援する各種ソリューションを展示し、建設現場の課題解決に向けたやまびこの取り組みを幅広く紹介しました。



発電ソリューション



課題：独立電源下における発電機の燃料費削減
ソリューション：マルチハイブリッドキューブを核に、太陽光パネルと専用発電機を組み合わせたハイブリッド電源システムを構築。再エネを有効活用し、燃料消費量とCO₂排出量を削減します。



課題：運転時のCO₂排出量管理
ソリューション：CO₂排出量を見える化し、日々の排出量計測を効率化。現場の管理負荷を低減します。

切断ソリューション



課題：キックバックによる重大な事故
ソリューション：慣性機械式ブレードブレーキを搭載し、キックバック発生時にブレードを瞬時に停止。作業時の安全性向上に貢献します。

溶接ソリューション



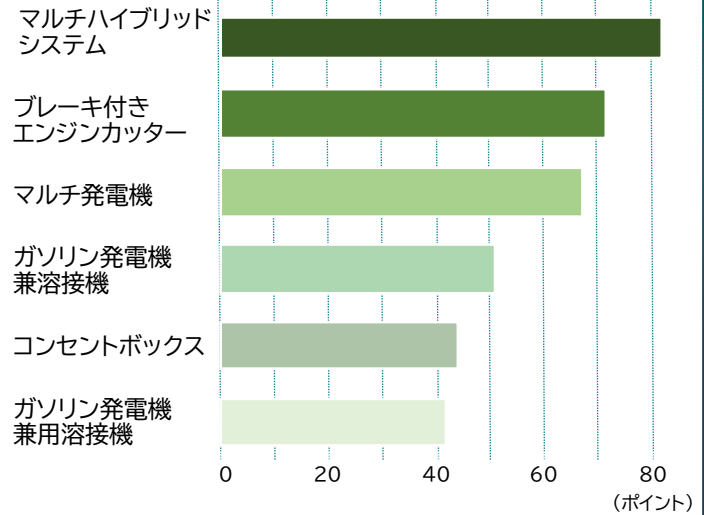
課題：安全作業のコスト増大
ソリューション：高効率発電方式により、溶接機1台へ電源を集約。機材の削減とコスト低減を実現します。

来場者アンケートから見えるお客様の関心と期待

当社ブース来場者アンケートでは、マルチハイブリッドシステムへの高い関心が寄せられました。

建設現場での利用はもちろん、レンタル事業やイベント向け電源としての活用に関するお問い合わせもいただき、幅広い分野でのニーズと今後の市場拡大への期待を確認することができました。

やまびこブースで興味を持った製品



今後に向けて

建設現場では、環境負荷低減と安定した電力確保の両立に加え、さらなる安全性向上が求められています。CSPI 2026を通じて、やまびこはこうした課題に対するさまざまなソリューションを提案しました。

来場者の皆様との対話を通じて、「実際の現場で役立つソリューション」へのニーズがますます高まっていることを改めて実感しました。

今後もやまびこは、現場の声を製品開発と提案活動に反映し、建設現場の持続可能な未来の実現に貢献するソリューションを提供してまいります。

動画で振り返るCSPI 2026

CSPI 2026でのやまびこブースの様子をまとめたレポート動画を公開しております。

会場の雰囲気や展示内容を、ぜひ動画でご覧ください。

https://youtu.be/hnWF__8_jec

